戸籍のまど

Kuriyama town

7月16日～8月15日届出

おくやみ

（敬称略）

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
富士	小坂　時夫	82	7/16	本人
松風4	鈴木美智子	68	7/18	本人
朝日3	西井はるみ	57	7/22	淳志
中里	太田　保子	93	7/27	幸康
桜丘2	笠原　利雄	87	7/28	本人
湯地	池田　忠勝	91	7/28	本人
継立	岩﨑ハル子	80	7/30	正治
松風4	千葉　ヨネ	80	8/3	啓輝
角田	早坂　典子	82	8/6	本人
角田	大友　誠祥	78	8/10	本人

人のうごき

人口	11,521人	（－20）
男	5,341人	（－ 9）
女	6,180人	（－11）
世帯数	5,819世帯	（－ 3）

※8月1日現在、（　）内は前月比です。

令和2（2020）年度

栗山町ふるさと応援寄附金

令和2年4月1日から7月31日までの総数 **6,461件**

76,852,000円

【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

ご厚意

町へ	
金品（総務寄附金）	イオン北海道株式会社（札幌市）
	株式会社昭和プラント（札幌市）
	笠原　ヨネ子さん（桜丘２）
社会福祉協議会へ	
金一封	正観湯温泉（青森県）
	吉田　礼子さん（中央３）
	島　雅昭さん（鳩山）
くりのさとへ	
金一封	株式会社昭和プラント（札幌市）
	光明寺（中央３）
	川田　ミヤ子さん（継　立）
	栗山町仏教会
物品	サン研ライフサービス株式会社（岩見沢市）
	カインドネスシオミ薬品（松風３）
泉徳苑・一草庵へ	
寄贈	カインドネスシオミ薬品（松風３）
	空知花き生産組合コポロの会
	古川果園（日　出）

編集担当者のひとりごと

▼栗山町戦没者追悼式が行われ、戦争で失われた多くの命に黙とうを捧げました。終戦から75年が過ぎ、戦争を知らない私たちの世代が子どもたちにどう伝えていくかを考えさせられました。戦争という深い悲しみの歴史をくり返さないために恒久平和を願います。（小林）

▼今月号より新コーナー「私の一枚」がスタートしました。町民の皆さんが撮影した写真を毎号1枚掲載します。町内のものであれば、風景・人物・動物や植物・建物など、種類は問いません。皆さんからのご投稿をお待ちしています。なお「ひとりごと」は、ご覧のとおり本紙中面に移動しましたが、今後ともご愛読のほどお願いいたします。（佐藤）

▼8月にハサンベツ里山で行われたロングナイトハイクに参加しました。暗い夜道を、明かりをつけず自分の五感を頼りに散策し、普段は聴くことの出来ない虫の鳴き声やコウモリなんかも見れました。明かりある生活の有り難みを感じながらも、少しワイルドになった自分と出会える面白い体験でした。ぜひ皆さんも、栗山町の素晴らしい自然を体感してください。（武岡）

こちら町長室 Vol.27

断腸の思い　栗山秋まつり開催中止を決定！

町民の皆さん、こんにちは。

幾分、残暑も和らぎ、ようやくしのぎやすい季節となってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

８月20日に、私が実行委員長を務める**「栗山秋まつり実行委員会」**を開催し、今年の栗山秋まつりの中止を決定させていただきました。

本町の秋の風物詩となっている**「栗山秋まつり」**は、300余りの露店が立ち並ぶ、歴史と伝統ある町内最大のイベントとして、また北海道内でも屈指のお祭りとして、年々賑わいを見せ、昨年も３日間とも平日でありながら、町内外から12万人を超える方々にご来場をいただきました。

この**「栗山秋まつり」**は、栗山天満宮秋季例大祭・北海道街商協同組合によるよさこいソーランや歌謡ショー・町内青年団体等による味覚祭りなど、多彩なイベントが繰り広げられ、多くの町民皆さんが楽しみにされているお祭りです。

今年に入りまして、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、本町でも、これまで老舗祭り・夏まつり・農業まつり・匠まつりなど、さまざまなイベントが相次いで中止となっております。

また、７月以降、首都圏を中心に、全国で感染者が増加傾向にあり、いわゆる第２波を迎えており、北海道内におきましても、散発的ではありますが感染者が発生し、なかなか収束に至らない状況が続いています。

このような状況の中、町としても、町民有志とともに創り上げた**「栗山町イベント共通ガイドライン」**を基に、どのようにすれば開催できるのかを検討してまいりました。

また、街商組合の方からも、感染症予防に配慮した開催方法の提案をいただくなど、協議を進めてまいりました。

しかしながら、依然として、感染収束の見通しが立たない状況であること、また町内外から10万人を超える多くの方が来場するイベントであり、いかなる方法をとったとしても、感染リスクの回避が難しいとの判断から、**実行委員長として開催中止の決断**をさせていただきました。

なお、栗山天満宮秋季例大祭の神事は、内容を縮小して実施される予定です。

来年こそは、実行委員の皆さんと協力して、今年の分まで、素晴らしいお祭りにしてまいりたいと思いますので、町民皆さんのご理解をお願いいたします。

このような厳しい状況ではありますが、このコロナ禍を吹き飛ばそうと、町内の事業所や地域の皆さんによる、新たな取り組みが始まっています。

８月１日には、ＪＡそらち南（北輝男代表理事組合長）主催による**「農産物即売会」**が、栗山町・由仁町の２会場で開催されました。

今年中止となった農業まつりに代わるイベントとして、少しでも町を活気づけようと開催されたものです。

８月３日には、**北学田・雨煙別自治会**による**「盆踊り」**が雨煙別学校コカ・コーラ環境ハウスで開催され、また８月10日には、**継立町内連合会・継立商工振興会・継立子供育成会**による**「子ども盆踊り」**が南部公民館で開催されました。

いずれも、イベント共通ガイドラインに基づき、感染防止対策をしっかり講じて開催していただきました。

このような小規模ではありますが、栗山ならではの地域限定のイベントを実践しながら、**コロナ禍におけるイベント開催の在り方を模索**してまいりたいと思います。

８月19日に、栗山赤十字病院に**「人間ドック」**に行ってきました。

正式な健診結果は、まだ届いていませんが、現在治療中の高脂血症のほかは、血圧が少し高めになってきていることと、体重が標準体重より若干オーバーしていることが気になる結果でした。

なんといっても、**健康が第一**です。町民の皆さんも、各事業所での検診や町の特定健診など、年に一度は、ご自身の健康チェックをお勧めいたします。

町民の皆さん、朝晩の寒暖差が大きくなってきましたので、体調面には十分お気をつけてお過ごしください。

栗山町長　佐々木　学

姉妹都市角田市から渡邊誠議長・相澤邦戸副議長が訪問されました。

JAそらち南「農産物即売会」に参加しました。

栗山町戦没者追悼式に参列し式辞を述べました。

栗山秋まつり実行委員会で関係者と協議し、開催中止を決定しました。

新規就農者激励会に出席しました。

【今月の主な動向】

※変更となる場合があります。

9月8日(火)～18日(金)	第6回議会定例会
9月12日(土)	故郷の川クリーン大作戦＆サケの産卵床づくり
	衆議院議員第15回北海道セミナー
9月14日(月)	衆議院議員政経セミナー
9月29日(火)	空知教育局長来庁